



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 384719

Vフロン#100Hスマイル上塗Re

1. 塗料名 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗
2. 規格 鋼道路橋塗装用塗料標準（2014）
3. 特徴 1) 耐候性、光沢保持性にすぐれている。
2) 耐汚染性にすぐれている。
3) 密着性、可撓性、耐化学薬品性にすぐれている。
4) 弱溶剤使用のため、臭気等も少なく、塗装作業環境を改善できる。

4. 塗料性状

項 目		内 容					
容姿		2 液性					
荷姿		16kg セット(主剤 14.4kg、硬化剤 1.6kg) 4kg セット(主剤 3.6kg、硬化剤 0.4kg)					
色相		白、各色					
光沢		つや有り					
密度 (23℃)	塗料	1.10 (白)					
	揮発分	0.80					
加熱残分		56% (白)					
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
	指触	1 時間	45 分	30 分	15 分	10 分	
	半硬化	8 時間	6 時間	4 時間	2 時間	1.5 時間	
標準膜厚		25 μm					
引火点		SDS 参照					
発火点		SDS 参照					
爆発限界(下限~上限)		SDS 参照					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項 目		内 容	
素地調整*		—	
調合法		主剤 90 部、硬化剤 10 部（重量比）	
可使時間*		20℃	30℃
		5 時間以内	3 時間以内
温度・湿度制限*		気温：0℃以下、湿度：85RH%以上	
使用シンナー		塗料用シンナー又は塗料用シンナーA	
塗 装 法	塗装方法*	刷毛、ローラー塗装	エアレス塗装
	希釈率*	10%以下	20%以下
	標準使用量*	120g/㎡	140g/㎡
	目標膜厚*	25 μ m	25 μ m
	ウェット管理膜厚	75 μ m	75 μ m
エアレス塗装条件		1 次圧 0.4～0.5MPa (4～5kg/cm ²)	
		2 次圧 11～15MPa (110～150kg/cm ²)	
		チップNo.163-313～515(ｸﾞﾗｺ)又は相当品	
塗装間隔 (20℃)	最小	1 日	
	最大	10 日	

注) *は「鋼道路橋防食便覧 塗装編」による。

6. 施工上の注意

- 被塗面の油・湿気・じんあい・水分・塩分・その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分攪拌して均一な塗料状態にする。混合割合を間違えた場合、塗膜性能の低下や成膜不良を生じる。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使いきる。
- 希釈には必ず塗料用シンナー又は塗料用シンナーAを使用すること。
- 湿度の影響を受けて艶引けを生ずることがあるため、必ず湿度 85%以下で塗装のこと。
- 硬化剤は一度蓋をあけたら必ず使い切る。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第3種有機溶剤含有物	第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS 参照	SDS 参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意【警告】

- (1) 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。